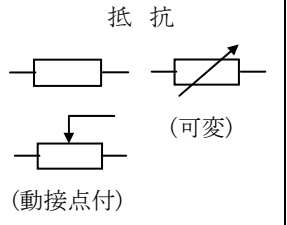
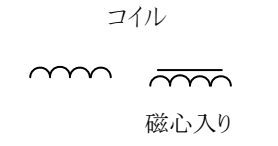
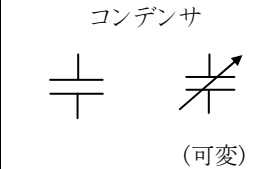
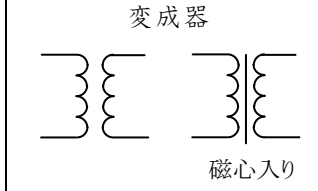
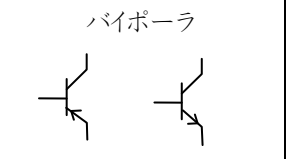
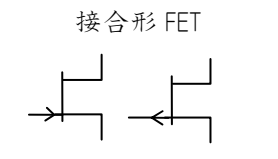
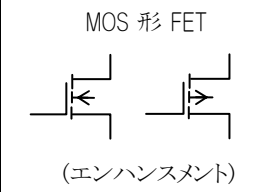
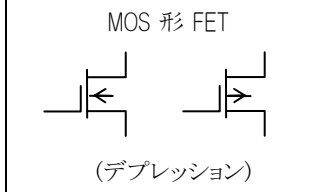
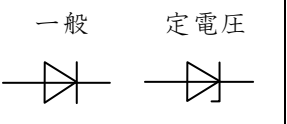
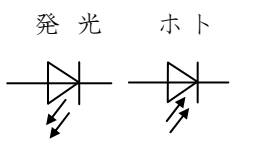
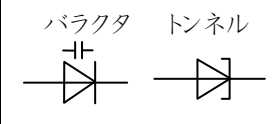
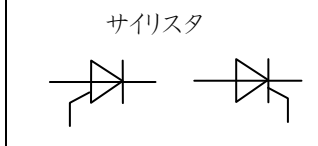

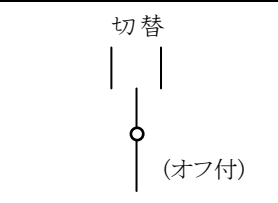
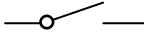


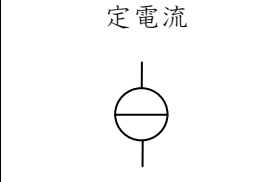
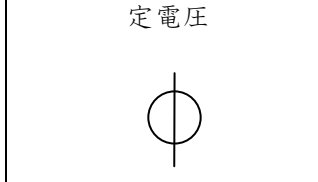
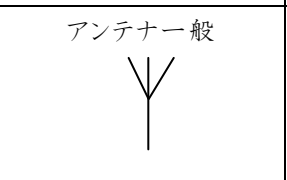
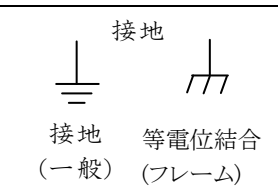
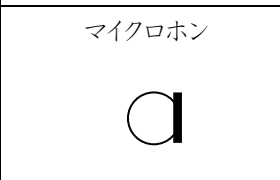
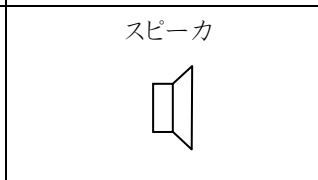

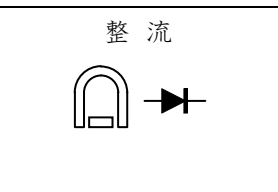
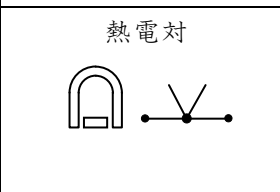
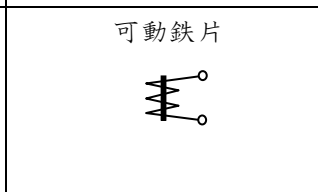
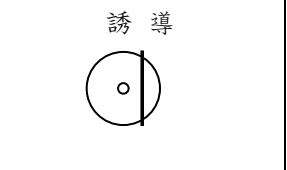
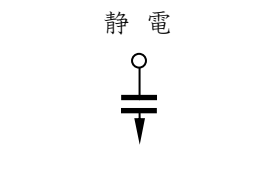
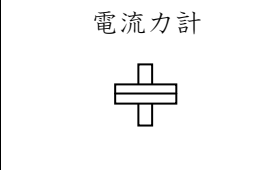
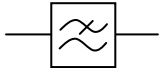
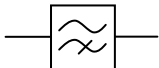
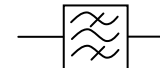
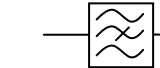
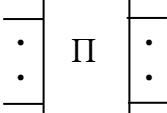
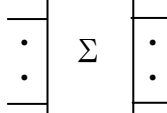


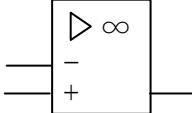










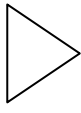


[1] 原則として使用する図記号(JIS)

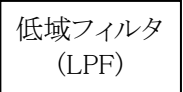
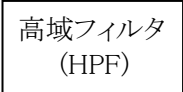
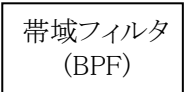
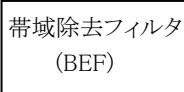


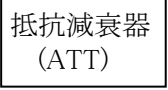
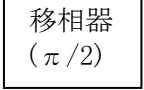
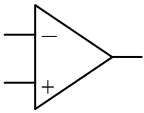

名 称 と 図 記 号				
素子	抵抗  (可変) (動接点付)	コイル  磁心入り	コンデンサ  (可変)	変成器  磁心入り
トランジスタ	バイポーラ 	接合形 FET 	MOS 形 FET  (エンハンスメント) (デプレッション)	MOS 形 FET  (デプレッション)
ダイオード サイリスタ	一般 定電圧 	発光 ホト 	バラクタ トンネル 	サイリスタ 
スイッチ	メーク 	切替  (オフ付)	下図の図記号は、使用しません。 	
電源	直流 	交流 	定電流 	定電圧 
その他	アンテナ一般 	接地  接地 等電位結合 (一般) (フレーム)	マイクロホン 	スピーカ 
指示電気 計器動作 原理記号	永久磁石可動コイル 	整流 	熱電対 	可動鉄片 
	誘導 	静電 	電流力計 	

名 称 と 図 記 号					
フィルタ	低域フィルタ(LPF)  (注 1)	高域フィルタ(HPF)  (注 2)	帯域フィルタ(BPF)  (注 3)	帯域除去フィルタ(BEF)  (注 4)	
演算器等	乗算器  (注 5)	加算器  (注 6)	抵抗減衰器  (注 7)	移相器  (注 8)	演算増幅器  (注 9)
指示計器	直流 交流  	電流計 電圧計  	検流計  (注 10)	水平使用 鉛直使用  	
装置 増幅器	装置デバイス 一般   		増幅器一般 		
(それぞれの図の中に名称等を記載して使用)					

[2] JIS の「装置デバイス」、「増幅器(一般)」により主に用いる図記号

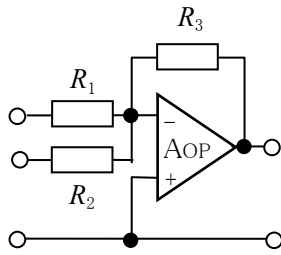
[1] 項に示したうち (注 1) ~ (注 10) の図記号については、[1] 項の太線で囲まれた「装置デバイス一般」、「増幅器一般」の表記法により、この [2] 項に示した図記号を主に用います。

例：低域フィルタの場合、[1] 項の(注 1)の図記号に代えて [2] 項の (注 1) の図記号を主に用います。
(注 2)~(注 10)も同様とします。

フィルタ等	低域フィルタ(LPF)  (注 1)	高域フィルタ(HPF)  (注 2)	帯域フィルタ(BPF)  (注 3)	帯域除去フィルタ(BEF)  (注 4)
演算器等	乗算器  (注 5)	加算器  (注 6)	抵抗減衰器  (注 7)	移相器  (注 8)
その他	演算増幅器  (注 9)	検流計  (注 10)		

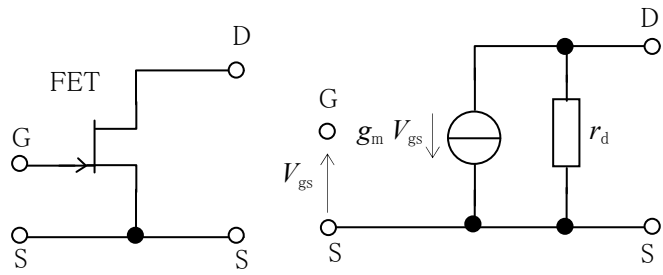
[3] 具体的な図記号の使用例

(1) 演算増幅器 AOPを用いた加算回路



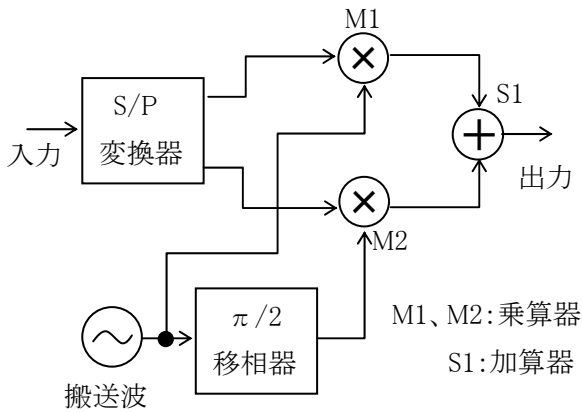
AOP: 演算増幅器
 $R_1 \sim R_3$: 抵抗

(2) FET の等価回路



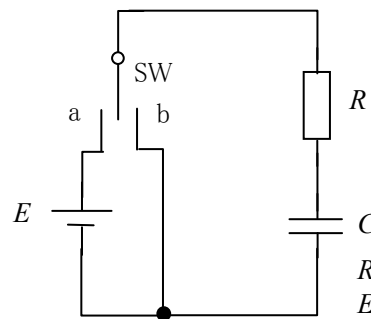
V_{gs} : ゲートソース間電圧
 r_d : ドレイン抵抗
 g_m : 相互コンダクタンス

(3) QPSK 変調回路



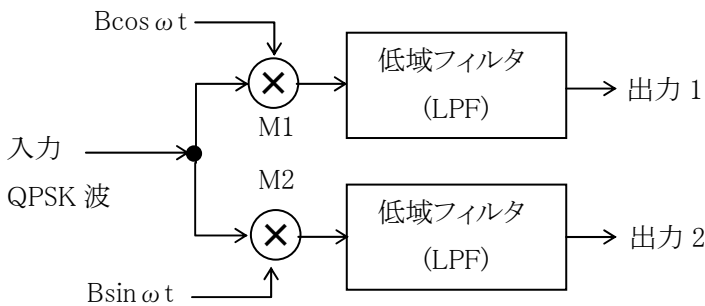
M1、M2: 乗算器
 S1: 加算器

(4) RC 回路



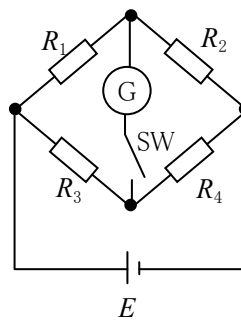
R : 抵抗 C : 静電容量
 E : 直流電源
 SW: 切替スイッチ

(5) QPSK 復調回路



M1、M2: 乗算器

(6) ブリッジ回路



$R_1 \sim R_4$: 抵抗 E : 直流電源
 SW: スイッチ G : 検流計

[4] その他

- (1) 原則として、図記号には「名称等」を併記します。
- (2) 図記号は、拡大、縮小、回転などさせて用いることがあります。
- (3) 論理回路は、MILの記号を引き続き使用します。

注：論理回路に関する真理値表の表示については、各種教科書等の主な記載に従い、正論理とし表示はHを1、Lを0に対応すること等、当面の間、従来どおりの記載とします。